2021外洋合同委員会（ZOOM）

IRC委員会からのお知らせ
（IRC2021での変更箇所等）

JSAF　外洋計測委員会　IRC 委員会

1

IRC規則の変更

2021年のルールと定義は　IRC2021 規則にあります。
変更はサ イドバーで明確にマークされています。
（IRC2021規則等は　ホームページにアップされています。）

今回の規則の大きな変更

＊スピンネーカーポールSPL とＳＴＬの個別の申告が必要となります。

＊IRCセールインベントリーへのフライングヘッド セールの追加です。

詳細は　この後説明を行って行きます。

2

IRCでの主な改定点　SPL,STL

付則A IRC 計測定義と略語

SPL ほぼ艇のセンターライン上で測り、艤装品やトラックを無視したマストスパーの前面からスピネーカーポール先端までの、最も長い水平距離：
【21.3.6でスパーをウイスカーポールとして使う申告がある場合、
その値を申告する必要があります。】

STL ほぼ艇のセンターライン上で測り、艤装品やトラックを無視し、マストスパーの前面から次までの、最も長い水平距離：
*バウスプリットの最前端まででアウターリミットマークは無視する；
*デッキ上のスピネーカータックポイントまでで、必要なら垂直に投影する；
*ヘッドセールもしくはフライングヘッドセールのタックをフォアステーの前方に取り付ける場合の、デッキ上のヘッドセールもしくはフライングヘッドセールのタックポイントまでで、必要なら垂直に投影する、もしくは、アウターリミットマークを無視したバウスプリットの最先端まで。

IRCでの主な改定点

21.1.5 (a) スピネーカーの枚数（規則21.6.1参照）およびフライングヘッドセールの枚数（規則21.7.5参照）の制限。
【証書に記載された数を超える数は搭載できない】

21.3.5 スピネーカー・ポール、ウィスカポール、さらに／またはバウスプリットを使うかにより、以下の分類がなされ、レーティングが決められる：

(a) スピネーカー・ポールなし（スピネーカー・タックはデッキに取る）、或いはセンターラインバウスプリットのみの場合。

(b) 左右振りが可能（articulating）なバウスプリットのみの場合。

(c) バウスプリットの有無にかかわらず、スピネーカー・ポール。

21.3.6 ヘッドセールもしくはフライングヘッドセールを展開するために、スパーをウィスカポールとして使う場合は、その旨申告しなければならない。

IRCでの主な改定点 フライングヘッドセール

セールタイプの進化を認識し、IRCは「フライングヘッドセール」の新しいIRC定義を導入しました。
フライングヘッドセールの定義には、SHWがSFLの長さの75%以上であるスピンネーカーのIRC定義を満たさない「Code0」セールが含まれます。
以前は、これらの帆は大きなヘッドセールとして評価されていました。
スピンネーカーとして定義されているコード0は、この変更による影響を受けな いことに注意してください。

定義　付則　A5

ERS G.1.3(d)は適用しない。フォアステーの前方にタックを取り付けフライングで展開され、スピネーカーの定義を満たさないセールでバテンを持たない。フライングヘッドセールは、フット長さの62.5%以上の1/2幅を持つ（スピネーカーとして計測）。フライングヘッドセールはSTLFHmaxを超えず、艇のほぼセンターライン上に、例外として申告された左右振り可能なバウスプリットの場合を除き、タックを取ることができる。フライングヘッドセールは完全にファールしてもよいが、レース中リーフすることはできない。

IRCでの主な改定点 フライングヘッドセール

21.7.4 以下はレース中搭載されるフライングヘッドセールに適用される。

21.7.4.1 最大面積フライングヘッドセールのFLU, FLP, FHW, FTW, FUW, FSFL, FSHWは申告しなければならず、FSAと共に証書に記載される。FSAは、使用可能な最大値である。

21.7.5 艇はIRC証書に記載されているフライングヘッドセールの数を超える数をレース中搭載することはできない。

STLFHmax ほぼ艇のセンターライン上で測り、艤装品やトラックを無視し、マストスパーの前面からフライングヘッドセールのタックポイントまでの、最も長い水平距離で次の計算式による：
*STLFHmax=FSFL – (0.25 * J)
*STLFHmaxの計算値がSTLより大きい場合、フライングヘッドセールはSTLを超えてタックをとることはできない。
*STLFHmaxの計算値がJより小さい場合、フライングヘッドセールはヘッドセールとみなされる。

IRC計測での注意点（セール計測）

フライングヘッドセイル（ERS G.4. 1 -G.7.8, IRC 21.7および付則A）

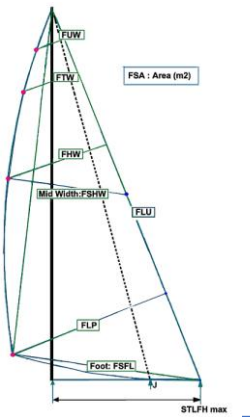
計測値：FLU, FLP, FUW, FTW, FHW, FSFL, FSHW, Foot Offset

定義

＊スピネーカーの定義を満たさないセールでバテンを持たない。
＊フット長さの62.5％以上の1/2幅を持つ（スピネカーと同様な計測）
＊フットオフセットがHLP 7.5％よりも大きい場合、フットオフセットを申告しなければならず、HSA の計算でそのフットオフセットをHLUに加えなければない。

申告に関しての注意

艇はIRC証書に記載されているフライングヘッドセールの数を超える数をレース中搭載することはできない。(IRC 21.7.5)



7

IRCでの主な改定点 定義の変更 付則 A5

スピネーカー ERS G.1.3(f)は適用しない。スピネーカーは一番前のマストの前方にセットされ、1/2幅（スピネーカーとして計測されて）がフットの長さの75%以上あり、バテンを持たないセールとして定義する。スピネーカーは、レース中どのような方法でリーフしてもよいが、リーフした状態で計測した場合に、スピネーカーのIRC定義を満足していなければならない。

ヘッドセイル ERS G.1.3(d)は適用しない。最前部のマストの前方にタックを取り付けたセールで、スピネーカーやフライングヘッドセールの定義を満たさない。ヘッドセールは、フォアステーのリギンポイントよりも上からホイストしてもよい。

8

申告書記載に関して

RIG

P			
E			
J			
FL			
STL			Bowsprit / tack point on deck
SPL			NEW 2021 - spinnaker pole length

Spinnaker pole, bowsprit: spinnaker pole(s), NO bowsprit — NEW 2021

ヘッドセールを風下や風上に張り出す目的でポールを積みますか（ウィスカポール）？ <select from list — NEW 2021

フライングヘッドセール搭載数 — NEW 2021 rules & definitions

フライングヘッドセール — NEW 2021 rules & definitions

FSFL			
FSHW			
FLU			
FLP			
FHW			
FTW			
FUW			
	計算値 FSA	*0.00*	
Foot Offset if >7.5% FHLP			*7.5% FHLP = 0.00*

9

申告書記載に関して

＊STL および　SPLが　個別に申告が必要となりました。

＊Spinnaker pole, bowsprit の項目での選択に関して

1. no spinnaker pole or bowsprit(spi may be tack on deck)
   （スピネーカーのタックをデッキに取る場合）
2. centerline bowsprit only
   （スピネーカーのタックをバウスプリットのみ取る場合）
3. Spinnaker pole(s), NO bowsprit
   （スピネーカーのタックをスピンポールのみ取る場合）
4. Spinnaker pole(s), AND bowsprit
   （スピネーカーのタックをスピンポールまたはバウスプリットに取る場合）
5. articulating bowsprit
   （スピネーカーのタックを左右振りが可能なバウスプリット取る場合）

＊ヘッドセールもしくはフライングヘッドセールを展開するために、スパーをウィスカポールとして使う場合は、その旨申告しなければならない。

10

申告書記載に関して

2020年以前証書で【Bowsprit only, No poles】となっている場合：
変更が何もない場合は、2020年証書のSTLが、バウスプリットの長さSTLとなります。
＊ヘッドセールもしくはフライングヘッドセイルを展開するために、スパーをウイスカーポールとして使う場合は申告が必要です。（規則21.3.6）

2020年以前証書で【Spinnaker pole(s) and/or whisker pole(s), No bowsprit】となっている場合：
＊SPLの申告をしてください。（スピネーカーポール長さ）
2020年証書のＳＴＬの値がＳＰＬの値になります。
＊ヘッドセールもしくはフライングヘッドセイルを展開するために、スパーをウイスカーポールとして使う場合は申告が必要です。（規則21.3.6）

＊非対象スピネーカーのタックをデッキ上に取る場合は、STLの申告が必要となります。
＊ヘッドセールもしくはフライングヘッドセールのタックをフォアステイの前方に取り付ける場合も　STLの申告が必要となります。　（IRC規則　付則 A4　STL ）

11

申告書記載に関して

2020年以前証書で【Spinnaker pole(s) and/or whisker pole(s), AND bowsprit】となっている場合：
変更が何もない場合は、2020年証書のSTLがスピンポールかバウスプリットのどちらの値かわかりませんので、ＳＰＬおよびＳＴＬの申告をお願いします。
＊ヘッドセールもしくはフライングヘッドセイルを展開するために、ポールをウイスカーポールとして使う場合は申告が必要です。（規則21.3.6）

フライングヘッドセイルの申告に関して

＊フライングヘッドセイルの搭載枚数を記載下さい。
（証書に記載されている数を超える数をレース中搭載することはできません。）

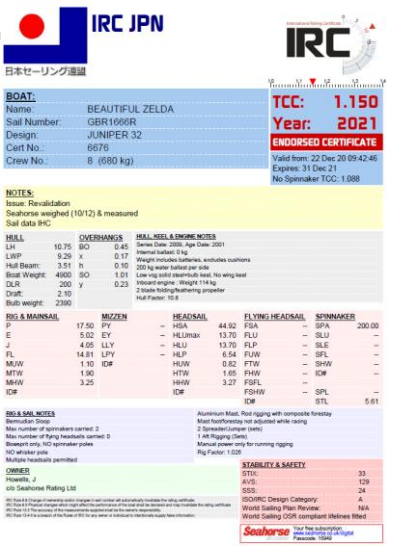
＊今までのセイルと異なり、申告値の項目がヘッドセイルとスピネーカーの計測で求められているものもありますので、ご注意下さい。

12

IRC規則の変更

IRC2021証書

＊フライングヘッドセールデータ
＊フライングヘッドセール搭載枚数
＊SPLの新たな記載
＊ウイスカーポールの使用も
　記載されます。
　（RIG & SAIL NOTES部分）



委員会からのお願い

＊申告書の提出先は　info@jsafirc.com　にお願い致します。

＊更新申告書等で変更がある場合は、変更値の情報元を明記下さい。

＊セールの変更に関しては、セイルインプットシートの添付もお願い致します。

＊計測箇所によっては、写真の提出もお願い致します。
（過去の物との変更は特に必要です。）

各種問い合わせに関して

＊基本的に問い合わせは、メールにてお願い致します。
info@jsafirc.com

IRC委員会